

平成 27 年度第 1 回おおいた子ども・子育て応援県民会議  
説明資料

「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」について

# おおいた子ども・子育て応援プラン(第3期計画)の骨子

## めざす姿

一人ひとりの子どもが健やかに生まれ育つことができる社会

### 具 体 像

- ①地域に支えられながら、安心して子育てをすることができる
- ②必要なときに子育て支援サービスを利用することができる
- ③親と子どもが十分に向き合うときを持ち、お互いに喜びを感じることができる
- ④希望する人が家庭を築き、子どもを持つことができる
- ⑤かけがえのない個性ある存在として、自己肯定感を持って育つことができる

## 基本目標

子育て満足度日本一の実現

## 基本姿勢

子どもの育ちの支援

子育ての支援

## 基本施策

1 子どもの成長と子育てをみんなで支える意識づくり

2 地域における子育ての支援

3 子育ても仕事もしやすい環境づくり

4 きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援

5 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進

6 子どもの生きる力をはぐくむ教育の推進

7 子どもにとって安全・安心なまちづくり

## 評価体系

個別事業ごとの評価  
(アウトプット指標 88項目)

総合的な評価  
(アウトカム指標 10項目)

# おいいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）の構成

## ■ 計画の策定にあたって

（計画策定の趣旨、計画の性格、計画の期間、県民意見等の反映）

## ■ I 総論編

第1章 子ども・子育ての現状

第2章 後期計画（第2期計画）の評価

（個別事業ごとの評価、総合的な評価）

第3章 計画の基本的な考え方

（めざす姿、基本目標、基本姿勢、施策の体系）

第4章 計画の推進にあたって

（家庭や地域、学校、企業等の役割、県の役割）

## ■ II 各論編

※右欄に記載

## ■ III 第3期計画の評価

（個別事業ごとの評価、総合的な評価）

## ■ IV 資料編

（各論編施策別担当課・室一覧、関係条例等）

### 各論編

第1章 子どもの成長と子育てをみんなで支える意識づくり

- (1)社会全体の意識づくり
- (2)子どもの人権を尊重する意識づくり
- (3)男女共同参画に関する意識づくり

第2章 地域における子育ての支援

- (1)地域子育て支援サービスの充実
- (2)幼児期の教育・保育の環境整備
- (3)子育て支援者の育成
- (4)子育て支援サービスに関する情報提供の充実
- (5)子育て支援のネットワークづくり

第3章 子育ても仕事もしやすい環境づくり

- (1)ワーク・ライフ・バランスの推進
- (2)男性の育児参画の推進
- (3)女性の就労支援
- (4)若者の就労支援

第4章 きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援

- (1)児童虐待に対する取組の強化
- (2)社会的養護の充実
- (3)ひとり親家庭への支援
- (4)子どもの貧困対策の推進
- (5)障がい児への支援
- (6)いじめ・不登校やひきこもりへの対応
- (7)在住外国人の親と子どもへの支援

第5章 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進

- (1)結婚・妊娠・出産への支援
- (2)子どもや母親の健康づくり
- (3)思春期からの健康づくり
- (4)子どもの病気への支援
- (5)食育の推進

第6章 子どもの生きる力をはぐくむ教育の推進

- (1)子どもの生きる力をはぐくむ学校づくり
- (2)家庭や地域の教育力の向上

第7章 子どもにとって安全・安心なまちづくり

- (1)子育てしやすい生活環境づくり
- (2)安心して外出できる環境づくり
- (3)子どもを交通事故から守る環境づくり
- (4)子どもを犯罪から守る環境づくり

## 個別事業ごとの評価指標

章	節・項	指標名	単位	基準値	目標値	
					(年度)	(31年度)
第1章 子どもの成長と子育てをみんなで支える意識づくり	(2)子どもの人権を尊重する意識づくり	体験的参加型による人権学習を実施した児童生徒数の割合	%	85.8	25年度	100.0
		人権教育推進のファシリテーター養成数(累計)	人	191	25年度	240
	(3)男女共同参画に関する意識づくり	社会全体において「男女の地位が平等」と感じる人の割合	%	14.4	21年度	30.0 (※27年度末目標値)
管理的職業従事者に占める女性の割合		%	5.8	21年度	7.0 (※27年度末目標値)	
第2章 地域における子育ての支援	(1)地域子育て支援サービスの充実	地域子育て支援拠点の設置数	か所	66	25年度	74
		ファミリー・サポート・センター事業実施市町村数	市町村	10	25年度	16
		一時預かり実施保育所数	か所	145	25年度	167
		ショートステイ事業実施市町村数	市町村	9	25年度	17
		トワイライトステイ事業実施市町村数	市町村	5	25年度	9
		放課後児童クラブ数	か所	273	25年度	319
		条例で定める児童1人あたりのスペースを確保している放課後児童クラブの割合	%	60.4	26年度	100.0
		(2)幼児期の教育・保育の環境整備	教育・保育施設定員数(1号認定)	人	19,444	26年度
	教育・保育施設定員数(2号認定)		人	21,914	26年度	16,309
	教育・保育施設定員数(3号認定)		人			14,013
	認定こども園数		か所	33	26年度	177
	認定こども園と幼稚園における在園児の預かり保育(一時預かり)実施施設数		か所	97	26年度	148
	病児・病後児保育実施施設数		か所	15	25年度	30
	保育コーディネーター養成数		人	85	26年度	300
	(3)子育て支援者の育成	放課後児童クラブ支援員研修の受講者数(累計)	人	243	26年度	1,300
		地域子育て支援拠点職員研修の受講者数(のべ年間)	人	388	25年度	444
		ホームスタート事業に関わる訪問ボランティア数	人	124	26年度	192
(4)子育て支援サービスに関する情報提供の充実	利用者支援事業を実施している市町村数	市町村	1	26年度	16	
	ホームページ「子育てのタネ」アクセス件数(累計)	件	6,407	25年度	50,000	
	子育て支援サービスを知っていると答えた人の割合	%	54.5	25年度	100.0	

章	節・項	指標名	単位	基準値	目標値	
					(年度)	(31年度)
(第2章 地域における子育ての支援)	(5)子育て支援のネットワークづくり	放課後児童クラブと放課後チャレンジ教室が連携する小学校区の割合	%	24.9	26年度	100.0
		総合型地域スポーツクラブの会員数	人	15,614	26年度	18,100
第3章 子育てでも仕事しやすい環境づくり	(1)ワーク・ライフ・バランスの推進	次世代育成支援対策推進法第13条に基づく認定(くるみんマーク認定)企業数	社	14	25年度	44
		(2)男性の育児参画の推進	男性の子育て支援事業を実施している市町村数	市町村	15	26年度
	(3)女性の就労支援	働きたい女性のための託児サービス利用件数	件	219	25年度	235
	(4)若者の就労支援	若年者(35歳未満)就職率	%	37.0	25年度	40.0
新規高卒者の県内就職率		%	78.3	25年度	82.0	
(農業・林業・水産業)新規就業者数		人/年	300.8	21年度～25年度平均	320	
第4章 きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	(1)児童虐待に対する取組の強化	市町村等児童福祉司任用資格取得研修受講者数(累計)	人	11	25年度	55
		(2)社会的養護の充実	里親等委託率	%	28.1	25年度
	里親登録数		組	127	25年度	161
	児童養護施設の本体施設敷地内で行う小規模グループケア率		%	47.3	25年度	79.9
	地域小規模児童養護施設・分園型小規模グループケア数		か所	6	25年度	15
	児童家庭支援センター数		か所	2	25年度	5
	児童養護施設における基幹的職員研修課程の修了者数		人	9	25年度	52
	(3)ひとり親家庭への支援	大分県母子・父子福祉センターへの相談件数	件	444	25年度	463
		大分県母子家庭等就業・自立支援センターでの自立支援プログラムの作成件数(2回以上面接)	件	84	25年度	100
		大分県母子家庭等就業・自立支援センター登録者の就業件数	件	111	25年度	120
		母子家庭自立支援給付金利用者の就職・進学率	%	90.7	25年度	95.0
		ひとり親家庭の16歳の子どもの在学率	%	94.3	22年	98.0
	(5)障がい児への支援	ひとり親家庭の18歳の子どもの在学率	%	75.3	22年	82.1
発達相談支援につながった未就学児数(累計)			人	407	25年度	628
知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率		%	27.1	25年度	33.0	

章	節・項	指 標 名	単 位	基準値	目標値	
					(年度)	(31年度)
(第4章 きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援)	(6)いじめ・不登校やひきこもりへの対応	不登校児童生徒の出現率(小学校)	%	0.37	25年度	0.28
		不登校児童生徒の出現率(中学校)	%	3.17	25年度	2.79
		いじめの解消率	%	84.4	25年度	85.5
		青少年自立支援センターの相談件数	件	1,763	25年度	2,000
(7)在住外国人の親と子どもへの支援	外国語対応相談窓口開設時間数	時間/月	21	26年度	78	
第5章 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進	(1)結婚・妊娠・出産への支援	出会い・結婚に関する支援を実施している市町村数	市町村	10	26年度	18
		特定不妊治療費の助成件数	件	1,158	25年度	増加
	(2)子どもや母親の健康づくり	周産期死亡率	出産千対	4.4	25年	全国水準以下
		妊娠11週以下での妊娠の届出率	%	89.5	24年度	全国水準以上
		全出生数中の低出生体重児の割合	%	9.1	24年	現状より低下
		乳幼児健康診査の受診率(1歳6か月)	%	94.4	24年度	全国水準以上
		乳幼児健康診査の受診率(3歳)	%	91.4	24年度	全国水準以上
		むし歯のない3歳児の割合	%	72.5	24年度	77.0
		むし歯のない12歳児の割合	%	44.1	25年度	52.0
		妊娠中の妊婦の喫煙率	%	4.9	25年	0.0
		育児期間中の母親の喫煙率	%	8.7	25年	6.0
		育児期間中の父親の喫煙率	%	44.3	25年	30.0
	(3)思春期からの健康づくり	十代の人工妊娠中絶率	人口千対	7.3	25年度	全国水準以下
	(4)子どもの病気への支援	小児の重症患者を受け入れる二次救急医療圏の整備率	%	83.3	26年度	83.3
(5)食育の推進	朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合(小5)	%	91.4	25年度	96.4	
	朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合(中2)	%	89.5	25年度	94.5	
	おおいた食育人材バンクの「食文化」分野登録者数	人	50	25年度	60 (※27年度末目標値)	
第6章 子どもの生きる力をはぐくむ教育の推進	(1)-①確かな学力の育成	思考力・判断力・表現力が身に付いている児童生徒の割合の全国比(小学校)	%	98.9	25年度	103.4
		思考力・判断力・表現力が身に付いている児童生徒の割合の全国比(中学校)	%	97.1	25年度	100.5

章	節・項	指 標 名	単 位	基準値	目標値	
					(年度)	(31年度)
(第6章 子どもの生きる力をはぐくむ教育の推進)	(1)-②豊かな心の育成	1か月に1冊以上本を読む児童生徒の割合(小5)	%	89.6	26年度	100.0
		1か月に1冊以上本を読む児童生徒の割合(中2)	%	82.1	26年度	100.0
	(1)-③健康・体力づくりの推進	運動・スポーツを週3日以上行う児童生徒の割合(小学校 男子)	%	56.7	25年度	63.3
		運動・スポーツを週3日以上行う児童生徒の割合(小学校 女子)	%	31.1	25年度	40.7
	(1)-④幼児教育の充実	保育力向上研修会を受講した教諭・保育士等の数(のべ)	人	-	-	1,250
	(1)-⑤信頼される学校づくり	教育庁チャンネルの動画再生数(累計)	回	270,000	25年度	320,000
(2)家庭や地域の教育力の向上	大分県立美術館の体験学習などに参加する子どもの数	人/年	-	-	10,000	
	地域で子どもの学びを支える取組に参加した支援者の割合	%	7.4	25年度	8.6	
第7章 子どもにとって安全・安心なまちづくり	(1)子育てしやすい生活環境づくり	バリアフリー化された県営住宅の割合	%	31.1	26年度	34.0
		(2)安心して外出できる環境づくり	ユニバーサルデザイン出前授業受講者数(のべ)	人	25,523	25年度
	バリアフリーマップ登録施設数		施設	2,905	25年度	3,200
	大分あったか・はーと駐車場協力施設数		施設	1,036	25年度	1,600
	1人あたりの都市公園等面積		m <sup>2</sup>	12.8	24年度	13.1
	(3)子どもを交通事故から守る環境づくり	法指定通学路における歩道等整備率(市町村道を除く)	%	71.9	25年度	78.0
		ゾーン30の設置箇所数	か所	12	25年度	27
	(4)子どもを犯罪から守る環境づくり	ヤングサポートパトロール実施回数(累計)	回	854	25年度	3,600
		フィルタリングサービスその他の方法により携帯電話等によるインターネット利用を監督している保護者の割合(小・中・高)	%	81.8	25年度	100.0

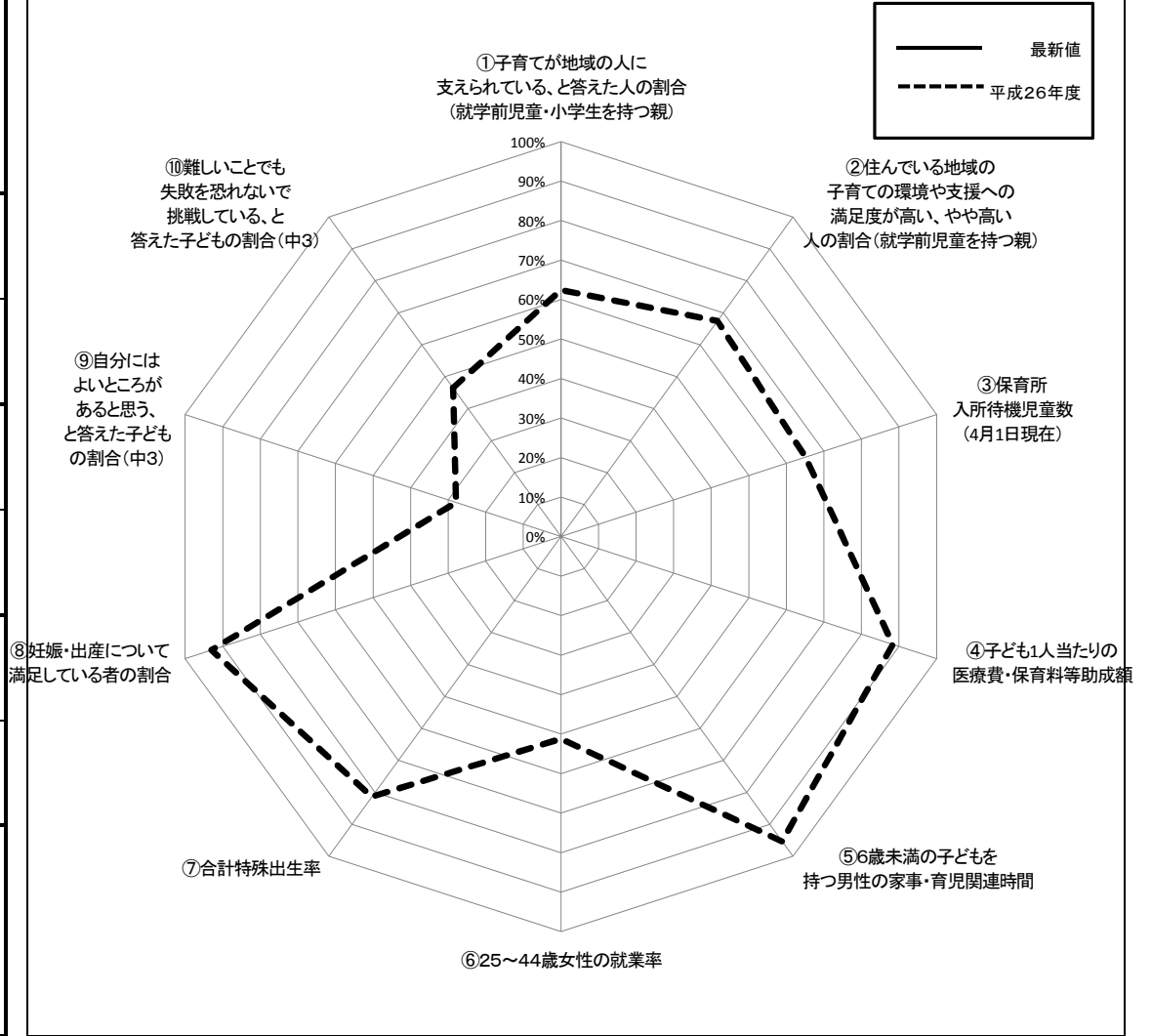
「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」（27年度～31年度）総合的な評価指標

具体像	指標	目標値 (31年度)	基準値 (26年度)	最新値	進捗	出典
(1) 地域に支えられながら、安心して子育てをすることができる	①子育てが地域の人に支えられている、と答えた人の割合（就学前児童・小学生を持つ親）	100.0%	62.4%			平成25年度子ども・子育て支援事業計画のための実態調査（市町村調べ）
	②住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高い人の割合（就学前児童を持つ親）	全国トップレベル(5位) (現況5位 39.2%)	19位 24.5%			
(2) 必要なときに子育て支援サービスを利用することができる	③保育所入所待機児童数（4月1日現在）	全国トップレベル(5位) (現況5位 0人)	20位 42人			平成26年厚生労働省調べ
	④子ども1人当たりの医療費・保育料等助成額	全国トップレベル(5位) (現況5位 13,646円)	10位 10,081円			こども子育て支援課調べ
(3) 親と子どもが十分に向き合うときを持ち、互いに喜びを感じることができる	⑤6歳未満の子どもを持つ男性の家事・育児関連時間	全国トップレベル(5位) (現況5位 93分)	7位 86分			平成23年社会生活基本調査
	⑥25～44歳女性の就業率	全国トップレベル(5位) (現況5位 79.1%)	26位 71.7%			平成24年就業構造基本調査
(4) 希望する人が家庭を築き、子どもを持つことができる	⑦合計特殊出生率	全国トップレベル(5位) (現況5位 1.64)	13位 1.56			平成25年人口動態統計(確定数)
	⑧妊娠・出産について満足している者の割合	全国トップレベル(5位) (現況5位 74.3%)	8位 71.8%			平成25年「健やか親子21」推進状況に関する実態調査
(5) かけがえのない個性ある存在として、自己肯定感を持って育つことができる	⑨自分にはよいところがあると思う、と答えた子どもの割合（中学3年生）	全国トップレベル(5位) (現況5位 72.3%)	36位 65.7%			平成26年度全国学力・学習状況調査
	⑩難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している、と答えた子どもの割合（中学3年生）	全国トップレベル(5位) (現況5位 73.6%)	28位 67.9%			

達成率

67.9%

「総合的な子育て満足度」レーダーチャート



「子どもの貧困対策計画（仮称）」について



# 子どもの貧困対策計画（仮称）の策定について

## 1 根拠となる法律

「子どもの貧困対策の推進に関する法律」（平成26年1月施行）第9条に基づく都道府県計画  
都道府県は、大綱を勘案して当該都道府県における子どもの貧困対策についての計画を定めるよう努める。

## 2 計画期間

平成28年度～平成32年度  
（5年計画）

## 3 計画策定のポイント（背景・趣旨）

### ① 国の大綱を勘案した計画

平成26年8月に決定された国の大綱（子供の貧困対策に関する大綱）を勘案して策定

### 国の大綱（子供の貧困対策に関する大綱）

#### ◎目的

子供の将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図る。

全ての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、子供の貧困対策を総合的に推進する。

#### ◎当面の重点施策

ア、教育の支援  
イ、生活の支援  
ウ、保護者に対する就労の支援  
エ、経済的支援

### ② 他計画との関係

平成26年度に策定した「おおいた子ども・子育て応援プラン第3期計画」の部門計画として位置づけ、子育て満足度日本一の実現に向け、子どもの貧困対策を総合的に推進

## 4 策定の体制

子どもの貧困対策推進会議（会長：福祉保健部審議監）（H26.12月設置）

子どもの貧困対策計画策定ワーキンググループ  
（教育支援部会、生活支援等部会）  
外部委員9名＋関係部局各班総括

意見の聴取

意見

おおいた子ども・子育て  
応援県民会議

## 5 策定のスケジュール（予定）

国の大綱閣議決定  
（26年8月）

体制・スケジュール策定  
26年12月

県議会（常任委員会）への報告

県民会議の意見聴取

WGによる作業（12月～）

現状把握、意識調査の実施

素案完成  
27年9月

県議会（常任委員会）への報告

パブリックコメント  
（10月）

県民会議の意見聴取

計画完成  
28年3月